

## 図書館員は全く時代遅れか？

- 図書館と図書館員がいまだ極めて重要である 33 の理由 -

<http://www.degreetutor.com/library/adult-continued-education/librarians-needed>

Will Sherman (米澤仮訳)

1. インターネットですべてが利用可能なわけではない
2. デジタル図書館はインターネットではない
3. インターネットは無償ではない
4. インターネットは図書館を補完するが、取って代わるものではない
5. 学校図書館と図書館員は生徒の成績を上げる
6. 電子化は（図書館の）破壊につながらない
7. 実際、電子化は（図書館の）生き残りにつながる
8. 電子化には時間がかかる、それも長い時間が
9. 図書館は単なる書籍の集合ではない
10. モバイル機器は書籍や図書館に終焉をもたらさない
11. まがい物は、しょせんまがい物
12. 図書館利用者は減少していない - よりバーチャルな利用となっている
13. ビジネス同様、デジタル図書館は人的スタッフを必要とする
14. 我々は物理的図書館が消滅することを望まない
15. Google Book Search は「使えない」
16. 物理的な文化的変化に適合できる
17. 物理的図書館は文化的変化に適合しつつける
18. 図書館の廃止は文化的発展の重要なプロセスを阻害する
19. インターネットは DIY（自分でやる）ではない
20. 群衆の知識は信頼性がない、ちょっとしたことが大きな影響をあたえる（tipping point）からである
21. 図書館員はウェブ調停者の置換不可能なカウンターパートである
22. 調停者と異なり、図書館員は図書館とインターネットの境界をまたがなくてはならない

23. インターネットは乱雑である
24. インターネットは市場操作されやすい
25. 図書館コレクションは定型化した引用システムを使う
26. インターネットで簡潔な情報を抽出することは困難である
27. 図書館は図書ならではの体験（読書体験）を守ることができる
28. 図書館は一時的なウェブに対して安定的である
29. 図書館はニュースのコレクションやアーカイブについて驚異的に有益となりうる
30. 誰もがインターネットにアクセスできるわけではない
31. 誰もが図書をもてるわけではない
32. 図書館は反主知主義に対する当座のしのぎとなる
33. 古書は貴重である